

令和7年9月25日
四国地方整備局令和7年度 第2回
四国地方整備局総合評価委員会の開催結果について

令和7年8月28日に開催した令和7年度 第2回 四国地方整備局総合評価委員会において、令和7年10月以降の工事及び業務の総合評価落札方式等に係るご意見をいただき、「令和7年10月期 四国地方整備局総合評価落札方式等に係る実施方針」を策定しました。

＜主な意見の概要＞

- ・ 取り組み件数が少ない試行についても、生産性の高いシステムの実現は非常に大事であるため、今後も現場状況をよく監視しながら継続して欲しい。
- ・ 次世代の担い手確保・育成は非常に重要であるため、若手技術者が努力したことが評価されているということがわかるような仕組みも今後は検討していただきたい。
- ・ 入札契約制度のあり方や改善は、業界をうまくリードし、成果を挙げていくことに非常に重要な役割を担っているため、本日の意見を踏まえて引き続き取り組みを続けて頂きたい。
- ・ 成績評定の入力ミスについては、再発防止対策に取り組みミスが無いように運用していただきたい。

※「令和7年10月期 四国地方整備局総合評価落札方式等に係る実施方針」については、以下のリンク先をご参照下さい。

https://www.skr.mlit.go.jp/etc/kouji/01_sougouhyouka.html

総合評価委員会の概要

1. 日時：令和7年8月28日（木）10：00～12：00
2. 場所：高松サンポート合同庁舎北館13階災害対策室
3. 出席委員：奥嶋委員、木下委員、那須委員、長谷川委員、森脇委員、山中委員、渡邊委員

＜問い合わせ先＞ 国土交通省 四国地方整備局 TEL：(087)851-8061(代表)
【企画部（全般）】 技術管理課長 矢野 慎二（内線3311）
工事窓口：技術管理課長補佐 関 英智（内線3314）
業務窓口：技術管理課長補佐 宮田 晃（内線3313）